

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 2022年11月11日

【四半期会計期間】 第72期第2四半期(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

【会社名】 トーカロ株式会社

【英訳名】 TOCALO Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 社長執行役員 三船 法行

【本店の所在の場所】 神戸市中央区港島南町六丁目4番4号

【電話番号】 078 - 303 - 3433(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 常務執行役員 管理本部長 後藤 浩志

【最寄りの連絡場所】 神戸市中央区港島南町六丁目4番4号

【電話番号】 078 - 303 - 3433(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 常務執行役員 管理本部長 後藤 浩志

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                             | 第71期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第72期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第71期                        |
|--------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                           | 自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日 | 自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日 | 自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日 |
| 売上高 (百万円)                      | 21,098                      | 23,996                      | 43,813                      |
| 経常利益 (百万円)                     | 5,222                       | 6,033                       | 10,571                      |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期(当期)純利益 (百万円) | 3,448                       | 3,919                       | 6,909                       |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円)            | 4,173                       | 5,192                       | 8,274                       |
| 純資産額 (百万円)                     | 49,575                      | 55,990                      | 52,459                      |
| 総資産額 (百万円)                     | 66,430                      | 72,454                      | 69,517                      |
| 1株当たり四半期(当期)<br>純利益 (円)        | 56.72                       | 64.45                       | 113.62                      |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益 (円) |                             |                             |                             |
| 自己資本比率 (%)                     | 70.2                        | 72.0                        | 70.6                        |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)     | 4,706                       | 5,005                       | 9,873                       |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)     | 1,820                       | 1,353                       | 5,044                       |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)     | 2,494                       | 2,430                       | 4,547                       |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末(期末)残高 (百万円) | 19,174                      | 20,650                      | 19,141                      |

| 回次              | 第71期<br>第2四半期<br>連結会計期間     | 第72期<br>第2四半期<br>連結会計期間     |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間            | 自 2021年7月1日<br>至 2021年9月30日 | 自 2022年7月1日<br>至 2022年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益 (円) | 26.04                       | 33.00                       |

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。
- 2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、経営者が連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に重要な影響を与える可能性があると認識している主要なリスクの発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで、以下「当第2四半期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、急激な円安、エネルギーコストや原材料価格の高騰、半導体をはじめとする部材需給の逼迫に加え、中国のゼロコロナ政策による経済活動の停滞や、ウクライナ情勢の長期化など、先行き不透明な状況が継続しており、コスト面では厳しさが増しているものの、半導体・FPD(フラットパネルディスプレイ)分野を中心に、好調な受注状況が継続いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、コロナウイルス感染対策を徹底し工場の操業を継続することに最大限注力しつつ、持続的成長に向けて、中長期を見据えた新技術開発と一層のコスト削減、生産効率の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期における当社グループの連結業績は、売上高は前年同期比28億98百万円(13.7%)増の239億96百万円となりました。

利益につきましては、労務費や電力費等の上昇の影響がありましたが、コスト削減に努めるとともに、受注価格の見直しも進め、営業利益は同4億69百万円(9.2%)増の55億81百万円となりました。さらに、円安による為替差益の発生もあり、経常利益は同8億10百万円(15.5%)増の60億33百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同4億71百万円(13.7%)増の39億19百万円となりました。

また、セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### 溶射加工(単体)

前年同期比21.8%の増収となった半導体・FPD分野をはじめ、全体的にはほぼ予想どおりの売上水準で推移し、当セグメントの売上高は前年同期比22億05百万円(13.8%)増の182億05百万円、セグメント利益(経常利益)は同4億85百万円(12.2%)増の44億63百万円となりました。

#### 国内子会社

国内子会社(日本コーティングセンター株式会社)は、中国上海でのロックダウンによる部品供給不足は解消されつつあるものの、国内での自動車メーカーの生産停滞が続いており、主力の切削工具関係の受注が低調で、当セグメントの売上高は前年同期比9百万円(0.8%)減の11億97百万円、セグメント利益(経常利益)は同70百万円(28.7%)減の1億75百万円となりました。

#### 海外子会社

中国のゼロコロナ政策によるロックダウンの影響は軽微で、半導体・FPD関連、鉄鋼関連の受注がともに好調であったため、当セグメントの売上高は前年同期比5億24百万円(20.0%)増の31億40百万円、セグメント利益(経常利益)は同1億95百万円(28.4%)増の8億85百万円となりました。

#### その他

溶射加工(単体)、国内子会社、海外子会社以外のセグメントについては、総じて受注が堅調に推移し、売上高の合計は前年同期比1億71百万円(14.4%)増の13億67百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は同19百万円(8.7%)増の2億44百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は724億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億36百万円増加いたしました。これは主に、流動資産のうち、現金及び預金が9億64百万円、有価証券が10億円、原材料及び貯蔵品が4億08百万円増加したことなどによるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末における負債は164億63百万円と前連結会計年度末比5億94百万円減少いたしました。これは長期借入金の返済が進んだことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は559億90百万円と前連結会計年度末比35億31百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金や為替換算調整勘定の増加によるものであります。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は72.0%(前連結会計年度末比1.4ポイントの上昇)となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ15億08百万円増加し、206億50百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各活動別のキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、前年同期比2億99百万円(6.4%)増の50億05百万円となりました。なお、収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益60億32百万円、減価償却費14億17百万円、支出の主な内訳は、法人税等の支払額17億37百万円、棚卸資産の増加額5億39百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、前年同期比4億67百万円(25.7%)減の13億53百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9億39百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、前年同期比63百万円(2.5%)減の24億30百万円となりました。これは主に、配当金の支払額15億19百万円、長期借入金の返済による支出7億23百万円によるものであります。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は6億58百万円であります。

(5) 主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、新たに計画された重要な設備の新設等については、以下のとおりであります。

| [会社名]<br>事業所名<br>(所在地)                 | セグメント<br>の名称 | 設備の内容  | 投資予定額(百万円) |      | 資金調達<br>方法    | 着手年月    | 完了予定<br>年月 | 完成後の<br>増加能力 |
|--|--------------|--------|------------|------|---------------|---------|------------|--------------|
|  |              |        | 総額         | 既支払額 |               |         |            |              |
| [漢泰国際電子股份有限公司]<br>科工工場(仮)<br>(中華民国台南市) | 海外<br>子会社    | 新工場の建設 | 2,566      |      | 自己資金<br>及び借入金 | 2022年5月 | 2023年9月    |              |

(注) 1 「完成後の増加能力」は算定が困難なため、記載しておりません。

### 3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 160,000,000 |
| 計    | 160,000,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(2022年9月30日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2022年11月11日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容               |
|------|--|------------------------------|------------------------------------|------------------|
| 普通株式 | 63,200,000                             | 63,200,000                   | 東京証券取引所<br>プライム市場                  | 単元株式数は100株であります。 |
| 計    | 63,200,000                             | 63,200,000                   |                                    |                  |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日        | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|------------|-----------------------|----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 2022年9月30日 |                       | 63,200,000           |                 | 2,658          |                       | 2,292                |

(5) 【大株主の状況】

| 氏名又は名称   | 住所  | 所有株式数<br>(千株) | 2022年9月30日現在                          |
|--|---|---------------|---------------------------------------|
|  |   |               | 発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する<br>所有株式数の割合(%) |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社   | 東京都港区浜松町二丁目11番3号  | 10,188        | 16.74                                 |
| 株式会社日本カストディ銀行  | 東京都中央区晴海一丁目8番12号  | 7,910         | 13.00                                 |
| BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)<br>(常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)              | 245 SUMMER STREET BOSTON, MA 02210 U.S.A.<br>(東京都千代田区丸の内二丁目7番1号)                    | 2,958         | 4.86                                  |
| トーカロ従業員持株会   | 神戸市中央区港島南町六丁目4番4号   | 2,893         | 4.75                                  |
| NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS<br>(常任代理人 香港上海銀行東京支店)   | 50 BANK STREET CANARY WHARF LONDON E14 5NT,UK<br>(東京都中央区日本橋三丁目11番1号)                | 1,995         | 3.28                                  |
| GOVERNMENT OF NORWAY<br>(常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)   | BANKPLASSEN 2, 0107 OSLO 1 OSLO 0107 NO<br>(東京都新宿区新宿六丁目27番30号)                      | 1,532         | 2.52                                  |
| NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND<br>(常任代理人 香港上海銀行東京支店) | 50 BANK STREET CANARY WHARF LONDON E14 5NT, UK<br>(東京都中央区日本橋三丁目11番1号)               | 1,232         | 2.03                                  |
| 西條 久美子   | 神戸市東灘区  | 1,036         | 1.70                                  |
| STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234<br>(常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)  | 1776 HERITAGE DRIVE, NORTH QUINCY, MA 02171,U.S.A.<br>(東京都港区港南二丁目15番1号 品川インターシティA棟) | 891           | 1.47                                  |
| KIA FUND F149<br>(常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)  | MINISTRIES COMPLEX,BLK 3,PO BOX 64,SAFAT 13001,KUWAIT<br>(東京都新宿区新宿六丁目27番30号)        | 858           | 1.41                                  |
| 計  |   | 31,497        | 51.76                                 |

(注) 1 上記のほか、自己株式2,352千株があります。

2 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数として当社が把握しているものは次のとおりであります。

|                    |          |
|--------------------|----------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 10,188千株 |
| 株式会社日本カストディ銀行      | 7,910千株  |

- 3 エフエムアール エルエルシーの大量保有報告書(変更報告書)が2018年8月9日付で提出され、2018年8月2日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当社としては当第2四半期会計期間末における所有株式数の確認ができませんので、上記「大株主の状況」では考慮しておりません。

なお、大量保有報告書(変更報告書)の内容は以下のとおりであります。

| 氏名又は名称                   | 住所  | 保有株券等の数(千株) | 株券等保有割合(%) |
|--------------------------|---|-------------|------------|
| エフエムアール エルエルシー (FMR LLC) | 245 Summer Street, Boston, Massachusetts 02210, USA | 6,485       | 10.26      |

- 4 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループによる大量保有報告書が2018年10月15日付で提出され、2018年10月8日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当社としては当第2四半期会計期間末における所有株式数の確認ができませんので、上記「大株主の状況」では考慮しておりません。

なお、大量保有報告書の内容は以下のとおりであります。

| 氏名又は名称  | 住所   | 保有株券等の数(千株) | 株券等保有割合(%) |
|---|--|-------------|------------|
| 株式会社三菱UFJ銀行   | 東京都千代田区丸の内二丁目7番1号                                  | 120         | 0.19       |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社   | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号                                  | 2,319       | 3.67       |
| 三菱UFJ国際投信株式会社   | 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号                                 | 769         | 1.22       |
| 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社   | 東京都千代田区丸の内二丁目5番2号                                  | 124         | 0.20       |
| 三菱UFJアセット・マネジメント(UK) (Mitsubishi UFJ Asset Management (UK)Ltd.) | 24Lombard Street, London, EC3V 9AJ, United Kingdom | 83          | 0.13       |

- 5 三井住友信託銀行株式会社、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社、日興アセットマネジメント株式会社の3社による連名の大量保有報告書が2020年12月4日付で提出され、2020年11月30日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当社としては当第2四半期会計期間末における所有株式数の確認ができませんので、上記「大株主の状況」では考慮しておりません。

なお、大量保有報告書の内容は以下のとおりであります。

| 氏名又は名称                  | 住所                | 保有株券等の数(千株) | 株券等保有割合(%) |
|-------------------------|-------------------|-------------|------------|
| 三井住友信託銀行株式会社            | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 | 80          | 0.13       |
| 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社 | 東京都港区芝公園一丁目1番1号   | 2,455       | 3.88       |
| 日興アセットマネジメント株式会社        | 東京都港区赤坂九丁目7番1号    | 745         | 1.18       |

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2022年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                     | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         |                            |          |    |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                            |          |    |
| 議決権制限株式(その他)   |                            |          |    |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 2,352,800 |          |    |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 60,822,500            | 608,225  |    |
| 単元未満株式         | 普通株式 24,700                |          |    |
| 発行済株式総数        | 63,200,000                 |          |    |
| 総株主の議決権        |                            | 608,225  |    |

(注) 1 単元未満株式数には当社所有の自己株式45株が含まれております。

2 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が17,600株(議決権176個)含まれております。

【自己株式等】

2022年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称       | 所有者の住所                | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式総数<br>に対する所有<br>株式数の割合(%) |
|----------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式)<br>トーカロ株式会社 | 神戸市中央区港島南町<br>六丁目4番4号 | 2,352,800            |                      | 2,352,800           | 3.72                           |
| 計                    |                       | 2,352,800            |                      | 2,352,800           | 3.72                           |

(注) 2022年7月22日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行いました。  
 この処分により自己株式は28,377株減少いたしました。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2022年7月1日から2022年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、PWC京都監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| <b>流動資産</b>   |                         |                              |
| 現金及び預金        | 17,110                  | 18,075                       |
| 受取手形及び売掛金     | 12,176                  | 12,524                       |
| 有価証券          | 3,000                   | 4,000                        |
| 仕掛品           | 1,474                   | 1,698                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 2,057                   | 2,466                        |
| その他           | 550                     | 745                          |
| 貸倒引当金         | 4                       | 16                           |
| 流動資産合計        | 36,365                  | 39,492                       |
| <b>固定資産</b>   |                         |                              |
| <b>有形固定資産</b> |                         |                              |
| 建物及び構築物（純額）   | 14,866                  | 14,562                       |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 3,815                   | 3,639                        |
| 土地            | 10,189                  | 10,393                       |
| その他（純額）       | 1,870                   | 1,962                        |
| 有形固定資産合計      | 30,740                  | 30,557                       |
| 無形固定資産        | 231                     | 231                          |
| 投資その他の資産      | 2,180                   | 2,173                        |
| 固定資産合計        | 33,152                  | 32,962                       |
| 資産合計          | 69,517                  | 72,454                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 1,397                   | 1,441                        |
| 電子記録債務        | 4,721                   | 4,587                        |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,447                   | 1,447                        |
| 未払法人税等        | 1,816                   | 1,922                        |
| 賞与引当金         | 1,366                   | 1,354                        |
| その他           | 2,586                   | 2,672                        |
| 流動負債合計        | 13,334                  | 13,425                       |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 2,802                   | 2,078                        |
| 退職給付に係る負債     | 853                     | 886                          |
| その他           | 66                      | 72                           |
| 固定負債合計        | 3,723                   | 3,037                        |
| 負債合計          | 17,058                  | 16,463                       |
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 2,658                   | 2,658                        |
| 資本剰余金         | 2,317                   | 2,345                        |
| 利益剰余金         | 44,166                  | 46,566                       |
| 自己株式          | 766                     | 757                          |
| 株主資本合計        | 48,377                  | 50,812                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 6                       | 6                            |
| 為替換算調整勘定      | 798                     | 1,426                        |
| 退職給付に係る調整累計額  | 69                      | 61                           |
| その他の包括利益累計額合計 | 722                     | 1,357                        |
| 非支配株主持分       | 3,360                   | 3,820                        |
| 純資産合計         | 52,459                  | 55,990                       |
| 負債純資産合計       | 69,517                  | 72,454                       |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                  | 前第2四半期連結累計期間<br>(自2021年4月1日<br>至2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自2022年4月1日<br>至2022年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高              | 21,098                                      | 23,996                                      |
| 売上原価             | 12,880                                      | 15,065                                      |
| 売上総利益            | 8,218                                       | 8,931                                       |
| 販売費及び一般管理費       | 1 3,106                                     | 1 3,349                                     |
| 営業利益             | 5,111                                       | 5,581                                       |
| 営業外収益            |   |   |
| 受取利息及び配当金        | 6   | 11  |
| 為替差益             | 79  | 416   |
| その他              | 40  | 39  |
| 営業外収益合計          | 126   | 467   |
| 営業外費用            |   |   |
| 支払利息             | 4   | 3   |
| 支払手数料            | 4   | 4   |
| 支払補償費            | 5   | 7   |
| その他              | 0   | 0   |
| 営業外費用合計          | 15  | 15  |
| 経常利益             | 5,222                                       | 6,033                                       |
| 特別利益             |   |   |
| 固定資産売却益          | 1   | 0   |
| 特別利益合計           | 1   | 0   |
| 特別損失             |   |   |
| 固定資産除売却損         | 1   | 1   |
| 特別損失合計           | 1   | 1   |
| 税金等調整前四半期純利益     | 5,222                                       | 6,032                                       |
| 法人税等             | 1,577                                       | 1,849                                       |
| 四半期純利益           | 3,645                                       | 4,182                                       |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 196   | 262   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,448                                       | 3,919                                       |

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益          | 3,645   | 4,182   |
| その他の包括利益        |   |   |
| その他有価証券評価差額金    | 1   | 0   |
| 為替換算調整勘定        | 525   | 1,002   |
| 退職給付に係る調整額      | 3   | 8   |
| その他の包括利益合計      | 528   | 1,010   |
| 四半期包括利益         | 4,173   | 5,192   |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,767   | 4,555   |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 406   | 636   |

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

|                         | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 税金等調整前四半期純利益            | 5,222   | 6,032   |
| 減価償却費                   | 1,283   | 1,417   |
| 貸倒引当金の増減額(は減少)          | 1   | 11  |
| 賞与引当金の増減額(は減少)          | 129   | 25  |
| 退職給付に係る負債の増減額(は減少)      | 23  | 32  |
| 受取利息及び受取配当金             | 6   | 11  |
| 支払利息                    | 4   | 3   |
| 固定資産除売却損益(は益)           | 0   | 1   |
| 売上債権の増減額(は増加)           | 18  | 196   |
| 棚卸資産の増減額(は増加)           | 235   | 539   |
| 仕入債務の増減額(は減少)           | 122   | 232   |
| 未払費用の増減額(は減少)           | 119   | 209   |
| その他                     | 248   | 9   |
| 小計                      | 6,394   | 6,739   |
| 利息及び配当金の受取額             | 3   | 6   |
| 利息の支払額                  | 4   | 3   |
| 法人税等の支払額                | 1,686   | 1,737   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 4,706   | 5,005   |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 定期預金の預入による支出            | 288   | 301   |
| 定期預金の払戻による収入            | 324   | 439   |
| 有価証券の取得による支出            | -   | 500   |
| 有形固定資産の取得による支出          | 1,831   | 939   |
| 有形固定資産の売却による収入          | 1   | 0   |
| 無形固定資産の取得による支出          | 18  | 48  |
| その他                     | 7   | 3   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | 1,820   | 1,353   |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 短期借入金の純増減額(は減少)         | 16  | -   |
| 長期借入金の返済による支出           | 942   | 723   |
| 配当金の支払額                 | 1,367   | 1,519   |
| 非支配株主への配当金の支払額          | 154   | 176   |
| その他                     | 12  | 10  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | 2,494   | 2,430   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | 110   | 287   |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少)      | 502   | 1,508   |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 18,672  | 19,141  |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 1 19,174                                      | 1 20,650                                      |

【注記事項】

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

貸出コミットメント契約

当社は運転資金の効率的な調達を行うため、取引銀行4行と貸出コミットメント契約を締結しております。貸出コミットメントに係る借入未実行残高等は、次のとおりであります。

|              | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2022年9月30日) |
|--------------|-------------------------|------------------------------|
| 貸出コミットメントの総額 | 3,000百万円                | 3,000百万円                     |
| 借入実行残高       |                         |                              |
| 差引額          | 3,000                   | 3,000                        |

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

|            | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|------------|---|---|
| 荷造運搬費      | 173百万円  | 187百万円  |
| 貸倒引当金繰入額   | 3   | 11  |
| 役員報酬       | 153   | 152   |
| 人件費        | 1,082   | 1,199   |
| 賞与引当金繰入額   | 360   | 385   |
| 退職給付費用     | 31  | 35  |
| 旅費交通費及び通信費 | 110   | 127   |
| 減価償却費      | 102   | 106   |
| 研究開発費      | 548   | 544   |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

|                             | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|-----------------------------|---|---|
| 現金及び預金勘定                    | 16,723百万円                                     | 18,075百万円                                     |
| 預入期間が3か月を超える定期預金            | 549   | 925   |
| 有価証券勘定<br>(預入期間が3ヶ月以内の金銭信託) | 3,000   | 3,500   |
| 現金及び現金同等物                   | 19,174  | 20,650  |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2021年6月25日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,367           | 22.50           | 2021年3月31日 | 2021年6月28日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2021年10月29日<br>取締役会 | 普通株式  | 1,216           | 20.00           | 2021年9月30日 | 2021年12月2日 | 利益剰余金 |

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2022年6月24日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,520           | 25.00           | 2022年3月31日 | 2022年6月27日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2022年10月31日<br>取締役会 | 普通株式  | 1,369           | 22.50           | 2022年9月30日 | 2022年12月2日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント      |           |           |        | その他<br>(注) 1 | 合計     | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|-----------------------|--------------|-----------|-----------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
|                       | 溶射加工<br>(単体) | 国内<br>子会社 | 海外<br>子会社 | 計      |              |        |              |                                |
| 売上高                   |              |           |           |        |              |        |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 16,000       | 1,206     | 2,615     | 19,822 | 1,195        | 21,017 | 80           | 21,098                         |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 283          | 201       | 56        | 542    | 5            | 548    | 548          |                                |
| 計                     | 16,283       | 1,408     | 2,672     | 20,364 | 1,201        | 21,566 | 467          | 21,098                         |
| セグメント利益               | 3,978        | 245       | 689       | 4,913  | 224          | 5,138  | 84           | 5,222                          |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、TD処理加工、ZACコーティング加工、PTA処理加工を含んでおります。

2 外部顧客への売上高の調整額80百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)であります。

3 セグメント利益の調整額84百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)58百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント      |           |           |        | その他<br>(注) 1 | 合計     | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|-----------------------|--------------|-----------|-----------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
|                       | 溶射加工<br>(単体) | 国内<br>子会社 | 海外<br>子会社 | 計      |              |        |              |                                |
| 売上高                   |              |           |           |        |              |        |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 18,205       | 1,197     | 3,140     | 22,542 | 1,367        | 23,909 | 86           | 23,996                         |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 376          | 224       | 75        | 675    | 5            | 681    | 681          |                                |
| 計                     | 18,581       | 1,421     | 3,215     | 23,218 | 1,373        | 24,591 | 594          | 23,996                         |
| セグメント利益               | 4,463        | 175       | 885       | 5,524  | 244          | 5,768  | 264          | 6,033                          |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、TD処理加工、ZACコーティング加工、PTA処理加工を含んでおります。

2 外部顧客への売上高の調整額86百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)であります。

3 セグメント利益の調整額264百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)235百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

外部顧客への売上高について、報告セグメントを地域別、収益認識の時期別に分解した場合の内訳は以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

|                 | 報告セグメント      |           |           |        | その他<br>(注) | 合計     |
|-----------------|--------------|-----------|-----------|--------|------------|--------|
|                 | 溶射加工<br>(単体) | 国内<br>子会社 | 海外<br>子会社 | 計      |            |        |
| 主たる地域市場         |              |           |           |        |            |        |
| 日本              | 14,334       | 1,206     |           | 15,541 | 1,197      | 16,738 |
| 海外              | 1,665        |           | 2,615     | 4,281  | 79         | 4,360  |
| 合計              | 16,000       | 1,206     | 2,615     | 19,822 | 1,276      | 21,098 |
| 収益認識の時期         |              |           |           |        |            |        |
| 一時点で認識する収益      | 16,000       | 1,206     | 2,615     | 19,822 | 1,195      | 21,017 |
| 一定期間にわたって認識する収益 |              |           |           |        | 80         | 80     |
| 合計              | 16,000       | 1,206     | 2,615     | 19,822 | 1,276      | 21,098 |

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるTD処理加工、ZACコーティング加工、PTA処理加工や、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

|                 | 報告セグメント      |           |           |        | その他<br>(注) | 合計     |
|-----------------|--------------|-----------|-----------|--------|------------|--------|
|                 | 溶射加工<br>(単体) | 国内<br>子会社 | 海外<br>子会社 | 計      |            |        |
| 主たる地域市場         |              |           |           |        |            |        |
| 日本              | 16,003       | 1,197     |           | 17,200 | 1,365      | 18,565 |
| 海外              | 2,201        |           | 3,140     | 5,341  | 89         | 5,431  |
| 合計              | 18,205       | 1,197     | 3,140     | 22,542 | 1,454      | 23,996 |
| 収益認識の時期         |              |           |           |        |            |        |
| 一時点で認識する収益      | 18,205       | 1,197     | 3,140     | 22,542 | 1,375      | 23,917 |
| 一定期間にわたって認識する収益 |              |           |           |        | 79         | 79     |
| 合計              | 18,205       | 1,197     | 3,140     | 22,542 | 1,454      | 23,996 |

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるTD処理加工、ZACコーティング加工、PTA処理加工や、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)を含んでおります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目                               | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|----------------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益                      | 56円72銭  | 64円45銭  |
| (算定上の基礎)                         |   |   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)            | 3,448   | 3,919   |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)                |   |   |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する<br>四半期純利益(百万円) | 3,448   | 3,919   |
| 普通株式の期中平均株式数(株)                  | 60,800,315                                    | 60,825,446                                    |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第72期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)中間配当につきましては、2022年10月31日開催の取締役会において、2022年9月30日現在の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

|                    |            |
|--------------------|------------|
| 配当金の総額             | 1,369百万円   |
| 1株当たりの金額           | 22円50銭     |
| 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 2022年12月2日 |

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2022年11月10日

トーカロ株式会社  
取締役会御中

### PwC 京都監査法人

京都事務所

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 松 永 幸 廣

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 有 岡 照 晃

#### 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているトーカロ株式会社の2022年4月1日から2023年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2022年7月1日から2022年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、トーカロ株式会社及び連結子会社の2022年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

#### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・ 四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の四半期レビュー報告書の原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。